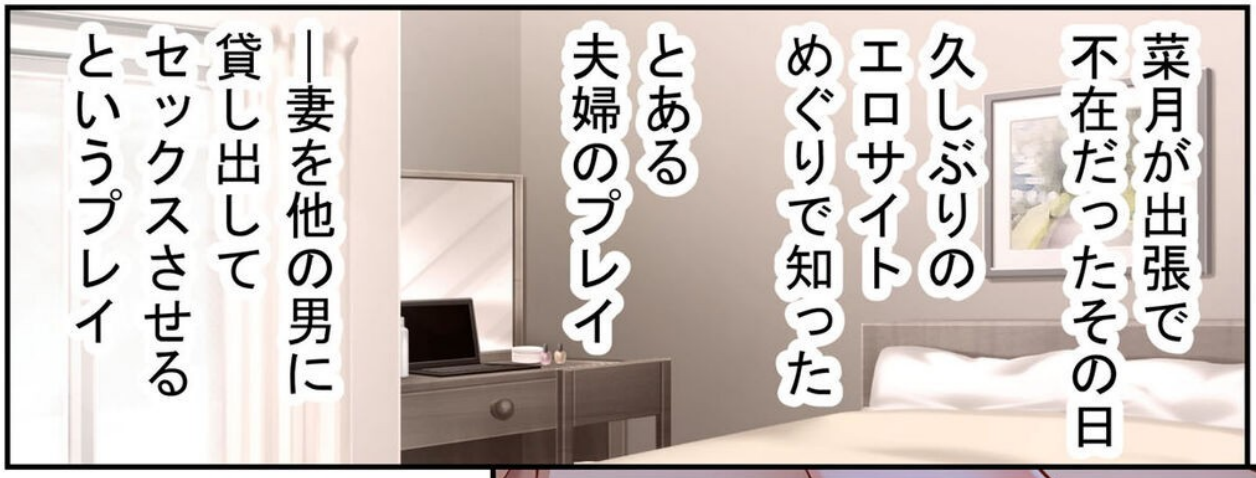

貸し出された人妻
～夫以外の男でイキ狂う～
モザイクコミック総集編


…なあ
話を聞かせて
くれよ
もう我慢
できないんだ
んふっ…
ずっと我慢
してたん
だね…♪
浮気してきた
私がそんなに
好きなんだ
ぬっぷぅ
ぬっぷ
ぬっぷ


俺の妻、菜月は
俺以外の男と交際した
経験を持たない
性格が
良くて美人で
旦那一筋
…ただ
その経験の無さが
…俺には少々
物足りなかった


菜月が出張で
不在だったその日
久しぶりの
エロサイト
めぐりで知った
とある
夫婦のプレイ
―妻を他の男に
貸し出して
セックスさせる
というプレイ


他の男に抱かれる
女性の姿で、俺は
オ●ニーしまくった
最愛の
妻である菜月を
重ね合わせて――
晩御飯で
お酒飲んで…
ふらふらに
なったから
須賀さんに
抱かれてそのまま…
お持ち帰り


俺は、菜月が他の男とイチャイチャしているのが好きみたいなんだ
寝取られ性癖…って言うらしい
大切な人だからこそ興奮するんだ
…もしいやじゃなかったら考えてくれないかな
う、浮気だよ？浮気して来いって言ってるんだよ？
…智(とも)くん私の事本当に…好きだよね？
当たり前だろ世界で一番大切な存在だよ


……
…じゃあ
考えてみても
いいよ
私が本当に
信頼できる
人となら――
あはっ…智くん
もうイキそうに
なった？
ズズッ
ズズッ
いいんだよ？
イキたくなったら
いつでもイって
いいからね？
ただ……
須賀さんは
こんなに早く
イったり
しなかった
けどね？


貸し出し相手として菜月が希望した相手は
須賀さんという菜月の上司だった
ちゅっ
須賀さんとも…
したのかキスは…
気持ちよかった…
ぷはっ…
まだしてないよでも…
いろんなところ触られた…
あんなに激しく求められたのって初めてかも
私もすごく興奮して…


…そうそう　今の智くんみたいになってたの
あとちょっとされたらイっちゃう
ぢゅぽっ
ヌブッ
ヌブッ
ぢゅぽっ
すぐ奥に届いちゃって…
それであっという間にイかされちゃった
で…イったのか結局…
…須賀さんねすごく大きかったの


あまりにも
大きかったから
ゆっくり
動いてって
お願いしたの


でもね…
ゆっくりでも
全然我慢
できなくて…
ちゅっ♡
ちゅっ♡
ズリッ

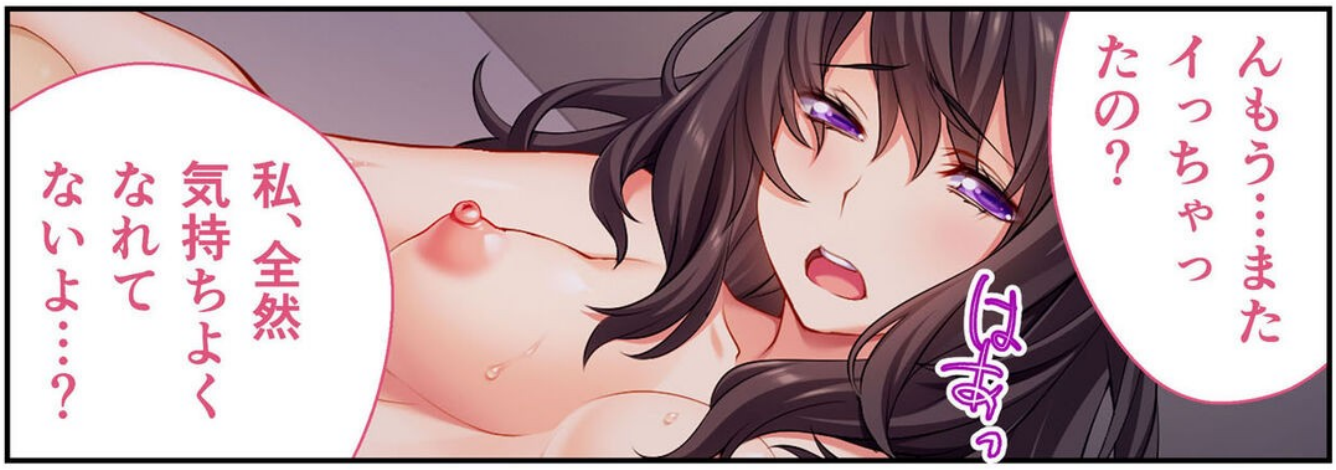

そんなに…
大きかった
のか？
ぷはっ♡


ぐぽっ
ぐぽっ
うん…他の
男の人とした
初めてだったし
智くんのとは
カタチも
全然違ったから…


…だから、まずは
須賀さんのお××××が
馴染むようにって…
ゆっくり
時間をかけて
えっちしたの
ぐぽっ


いっぱいしたよ
後ろからすごく
沢山突かれた
奥まで何度も
突かれて
イかされて…
子●を
突かれるのが
弱いんだねって
言われたんだ…
ぐぽっ


それからは
もう…
ずっと気持ち
いいって
言ってた
気がする
ビッグッ
ビッグッ


んもう…また
イっちゃった
の？
はぁっ
私、全然
気持ちよく
なれて
ないよ…？


っ…でも
興奮しすぎてっ…
やばい
ガニッ
ガニッ
イったばかり
なのにまだ元気
だね
ガニッ


…本当に興奮
しているんだね
私が浮気
してきたこと
…その後はね
正常位で
エッチしたの


ズズッ
私がイキそうになると須賀さん意地悪に笑うの
そうなると私はもう我慢できなくなって…
ビクッビクッ
…深いキスをしてイかされたの
ズズッ

須賀さんがイク時も…キスしながらだった

ドキドキ

それで…終わったのか

1回目はねそれで私…

すっごく感じちゃって…動けなくなっちゃったんだ

シャワーを浴びようと思ったの

でも自分で立てなくて…

須賀さんが洗ってあげるって


綺麗にするって
いいながら
触るのは
えっちなところ
ばかり…
須賀さん、ココ
ずっと
舐めてたんだよ？
何度も、私
イキそうに
なった
でも須賀さん…
絶対に私を
イかせようと
しなかった
ぐちゅぽっ♡
ヌブッ
ヌブッ
ぐちゅぽっ♡


何度もイキたいって思うのに…イけない…
…で…須賀さんに言われたの
続きベッドでする？って…
…そのまま浴室を出て
すぐに須賀さんを受け入れたの
ズッチュン


私…須賀さんに
抱き着いて…
何度も言った
気持ちいいです
すごくいいです
って…
ズズッ
ズズッ
どれくらい
よかったんだ
…今までした
セックスの
中で…
はぁ
…いちばん
だと思うよ？
はぁ
智くんは私が
すごく
気持ちよく
なっているのが
嬉しいん
だって
言ってたから…


…だからそのまま
しちゃった感じ
あはっ…また
イっちゃった？
ズッ


…ご、ごめん
興奮しすぎて
本気でやばい
私もすごく
よかった
あんなに気持ち
いいえっちが
あるなら…
私、また
浮気して
みたいな

来週の月曜日…
また出張に
行くことに
なったの

…ねぇ智くん
またセックス
してきてもいい…？

気持ちいい
こと、もっと
したいなぁ…

イッ
ちゅっ
じっ…

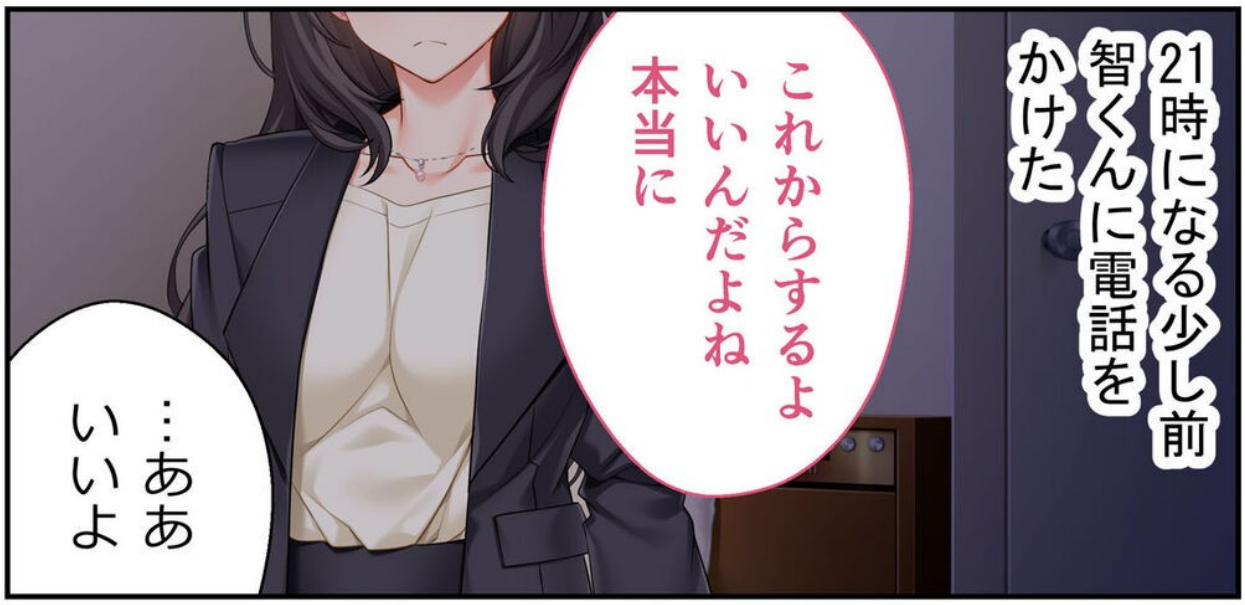
ぷはぁっ

あ、ああ…いいよ…
菜月が嫌じゃ
なければだけど

…ふふっ…
じゃーあ
そうするね…

智くんが悦ぶように
えっちなこと
たくさんしてくるから

にちゅっ


21時になる少し前
智くんに電話を
かけた
これからするよ
いいんだよね
本当に
…ああ
いいよ

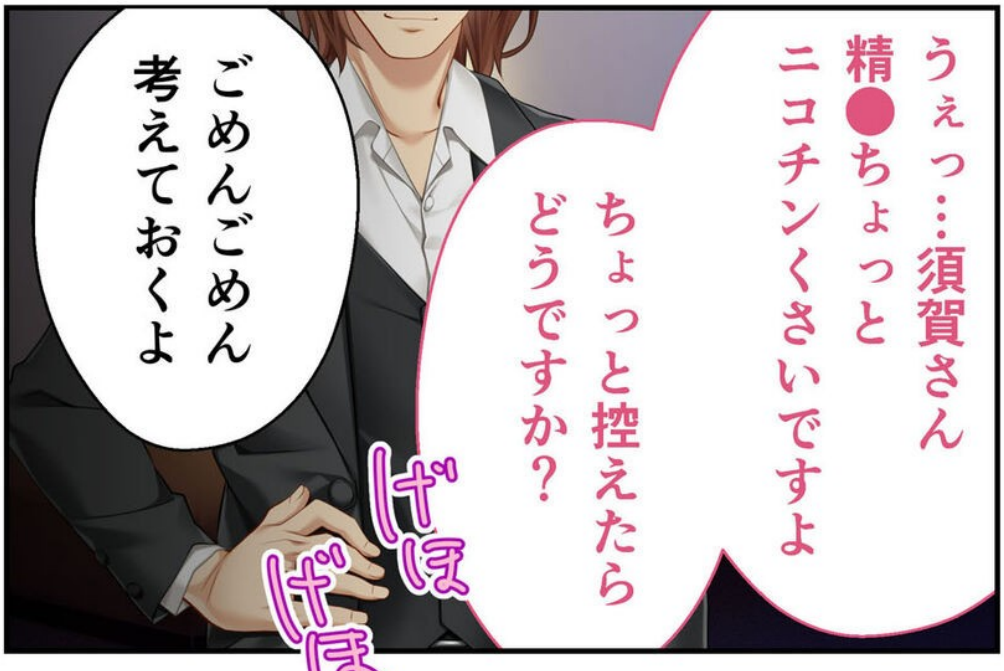

…じゃあまた後で
終わったら
メッセ送るね
沢山気持ちよく
なってくるから…
智くんも
いっぱい
想像して
気持ちよく
なってね…
ちゅぱ♥
ちゅぱ♥
結構
うまいね
なっちゃん


んはっ…
私より上手な人
一杯いたんじゃ
ないですか？
ぢゅぷ
ちゅぱ♥
ぢゅぷ
知ってる子に
やってもらうのが
いいんだよ
こういうのは


須賀さん、やっぱり大きい
口でするの、結構大変
…やば　そろそろ
イキそうに
なってきた
じゃあ
このまま口で
ぢゅっ
ぢゅるるるっ
えっ
ちょっと！
マジ!?


あ、やべっ…
まじほんと
余裕ないから
それっ…
ぢゅっ
ちゅるっ
ずるるるーっ
あ、出るっ…！


んんっっ——
——ッッ
ズッッ!!
ヌリュッ
ヌリュッ


うぇっ…須賀さん
精●ちょっと
ニコチンくさいですよ
ちょっと控えたら
どうですか？
ごめんごめん
考えておくよ
ぱぼ
ぱぼ


ズッチュウウン
あああああっ…！
須賀さんっ


お、っきっ…
すぎですっ…
須賀さん
じゃないでしょ
ぢゅぽっ
ぢゅぽっ
グチュ
はあっ
宏斗さん
ひろと
ズズッ
ま、前より
絶対
大きいっ…
奥まで
ちゃんと
届いてる？
ズズッ
ぢゅぽっ
す、すごい
深いところまで
来てるっ…
あっ
し、知りません
そんなのっ…
あぁぁっ…
ガク
ガク
だっ
だめっ！
イっちゃうっ
いやあっ…！


入れたばかりなのに……私はすぐ須賀さんにイかされてしまった
はぁ
やっぱり感じやすいねお酒飲んでなくてもすごくビンカン
気持ちいいんだろ？旦那のエッチより
ぐちゅぐちゅ
ぐちゅぐちゅ
気持ちよかった正直に言って……
い、いや…言わないで…あ、あっ…
智くんのセックスより全然気持ちよかった


きもぢいいっ…！
だめっ…
こんなのっ
またっ、あんっ！


なんだよ
もうイクの？
奥が弱いんだな
なっちゃんは
そこっ…
されたら
気持ちよくなるに
決まってる
じゃないですかっ！


ああ、これからまた滅茶苦茶に犯●れる…
そう思ったのに急に須賀さんの動きがゆっくりになった
はぁっ…うそ…どうして…
ドキッ
じぃ〜


気持ちよくなるために決まってるでしょ？
だめ…そんなっ…うごいてっ…宏斗さんっ…
イキたいの？
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ


う、うんっ…
ち、ちょっとだけ
イ、イキっ…
たいっ…
ハアッ
ハア
イキそう
なんですっ…
お願いっ…


ちょっと
だけって
面白いね
じゃ本当に
ちょっとだけね？
ビクッ
ビクッ
いくっ、いく…
いくぅ…ッッ…！


はぁっ…
はぁっ…！
ぐちゅっ♡
ズズッ
物足りなさそうだね
ああっ、これっ気持ちいいのっ…！
ズズッ
子●を虐められるの好きなんだ？
す、好きですっごめんなさいっ…！
ぐぽっぐぽっ
ぷしゃっ♡
おっ♡
おぉ♡
だ、だってっ…す、すごいっ…気持いいからっ…！


会社の男連中が
知ったら
驚くだろうなあ
やだっ、そんな事
言いふらさない
でっ…！
ムニュ
オッ
ギュッ
ズンッ
ははは
ごめんごめん
ずぢゅるっ
ずぢゅるっ
ぢゅぽっ♡
これは俺と
なっちゃんだけの
秘密だね


アアッ…
イクウッ！
き、気持ちいいの
とまんないっ…
あっ…ああっ…
ズンッ
ズンッ
んおぉっ♡
おっ
…中で
出すよ
ドキッ


うそ、うそっ…！
だめ、そんな
壊れちゃうっ…
だ…めえっ…
ええっ――――！
ビクッ
ビクッ
なっちゃん
また聞いてもいい？
んんっ…
な、なんですかっ…？
はあぁっ…
旦那さんと俺
どっちの
セックスが好き？


そんないじわる
言わないで
ください…っ！
前に、ちゃんと
答えたじゃ
ないですかっ…
ずぢゅるっ


答えて
くれないなら
抜いちゃうよ
ヌブッ
ヌブッ
だ、だめっ…
抜かないで
くださいっ…


じゃ
どっちがいいか
ちゃんと答えて？
宏斗さんですっ…
これで
満足ですかぁっ…!?


もっと
えっちく
あっ…
宏斗さんの
方がっ
気持ちいい
ですっ…


宏斗さんの
えっちの方が
気持ちいいです！
どっちのエッチが
好きなんだっけ？
あっ…中…っ！
すごい
いっぱいっ…！
だから宏斗さん
ですってっ…！


気持ちいいか
じゃなくて…
『どっちのセックスが
好きか？』って
ことだよ
ねえ、どうなの？
はっ
ムニ
ズズッ
そんなの
しらないっ！
ズズッ
あっ
くるぅっ
だめっ…！


イキそ？
ぢゅぽっ♡
ぢゅぽっ♡
えっちが大好き
なんだな
なっちゃんは


はぁっ、はぁっ
悪いですかっ
好きですよっ…
でもそういう
意地悪な事を
言う人は……
ちゅっ
しちゅ
嫌いです…
んんっ…


じゃあ、好きに
なってもらえる
ように頑張るよ
だ、だめっ…
イったばかり
なのにっ…！


やば…なっちゃん
感じてくると
締め付けすごいね
…そろそろ
俺も限界
近いわっ…


ほんとですかっ…？宏斗さんきてっ…
はっ
ハアッ
オッケー一緒にイこう
ビクッ
ビクッ
ドクッ
ドクッ
い、くっ…宏斗さんっ…
わ、私もっ…
あああああっ…！


あのね…
また出張が
決まったんだ
海外出店する
ことになって
ちょっと忙しく
なってきたの
フランスに
出店するんだ
なるほどな…
実は知ってたんだ
出張の事
須賀さんから
聞いていたよ
…あのさ
お願いが
あるんだけど
―俺は全力で
土下座した

頼む…！

セックスしているところをどうしても見たいんだ…！

数日後――
俺の手には
出張から帰った菜月から
手渡されたメモリー

俺はさっそくメモリーを
モニターに差し込んだ



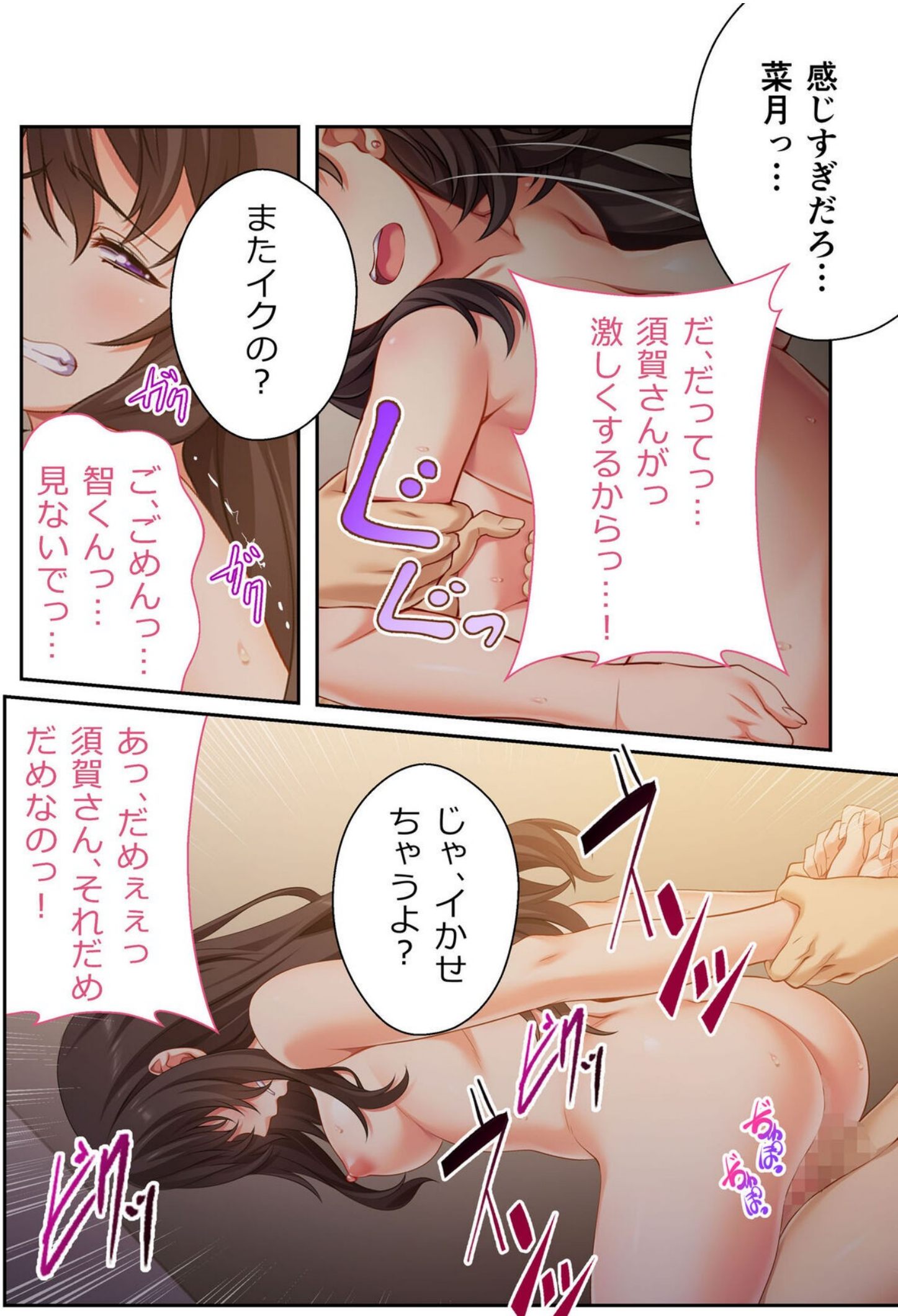

あんな顔…
見た事ない…
こんな顔して
セックスして
いたのか、菜月…
ズドッ
ズドッ
ズドッ
ぐぽっ
声、我慢
してるんだ？
うっ…べ、別に
そういうわけ
じゃっ…
そうだよね
撮影している
もんね
普段の
町田君の姿は
さすがに
見せられないか
んんっ…！
そんなこと
言わないで
くださいっ…！


ほら、旦那さんにお願いされてるんだろう？撮ってくれって
もっと顔見せてあげたら？
夫以外の男とセックスを楽しむ表情を
やだっあっ…！
いつもは喜んで腰をふっているのに？
い、いやっ変な事言わないでっくださいっ！
そ、そうなのか菜月…


俺がいないのを
いいことに
積極的にセックスを
楽しんでいたのか？
ビクッ
ビクッ
だめぇっ…いくっ…
ごめんっ…智くんっ…
――っ…！


…俺も、同時に果てていた
ただし、俺は自分の右手で
ガニィ
だ、だめっ…
イったばかりなのに
動かないで…！
ぐぽっ
ガニィ


はぁ
違うのっ…！
こ、こんなじゃ
ないのっ…智くん
本当だからっ…
はぁ♡


感じすぎだろ…
菜月っ…
だ、だってっ…
須賀さんがっ
激しくするからっ…！
ビビッ
またイクの？
ガク
ガク
ご、ごめんっ…
智くんっ…
見ないでっ…
じゃ、イかせちゃうよ？
ズッ
ビク
ビク
ズッ
あっ、だめぇぇっ
須賀さん、それだめ
だめなのっ！

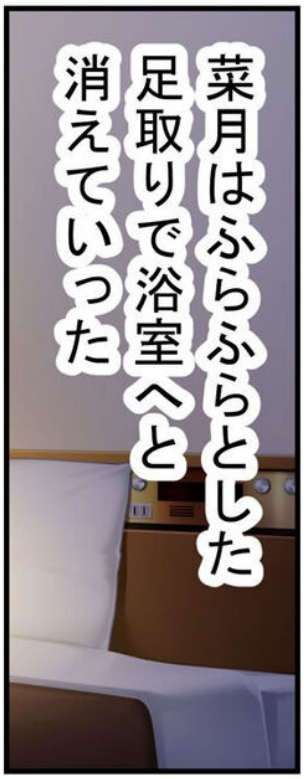

またイった…
あんないやらしい
イキ方するなんて
知らなかった
ズブッ
ズブッ
ズズッ
ズズッ
だめぇぇっ
お願いっ
もう許してぇっ…


もう
ちょっとで
イキそう
だから
ハッ
ハッ
ハッ
わかりましたっ…
でも早くイって
くださいねっ…


っっ…！
町田くんっ…
きてっ…
宏斗さんっ…！
ビクンッ
え…今
なんて…？

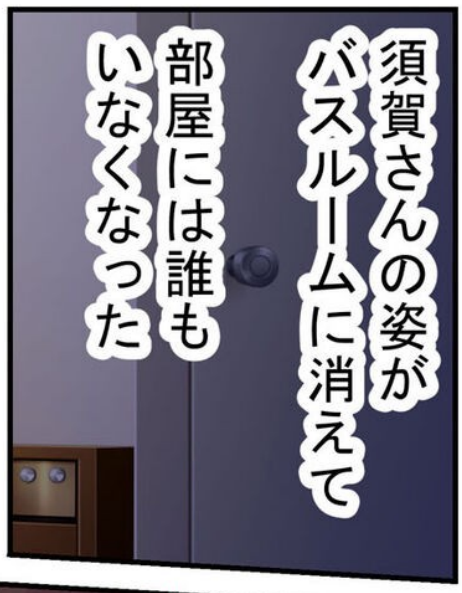

きてぇっ…！
あぁあぁっ―！
ビクッ
びゅびゅっ
びゅ～っ
ビクッ
一瞬…名前で
呼んだ…よな？
普段は、名前で
呼び合っている…？

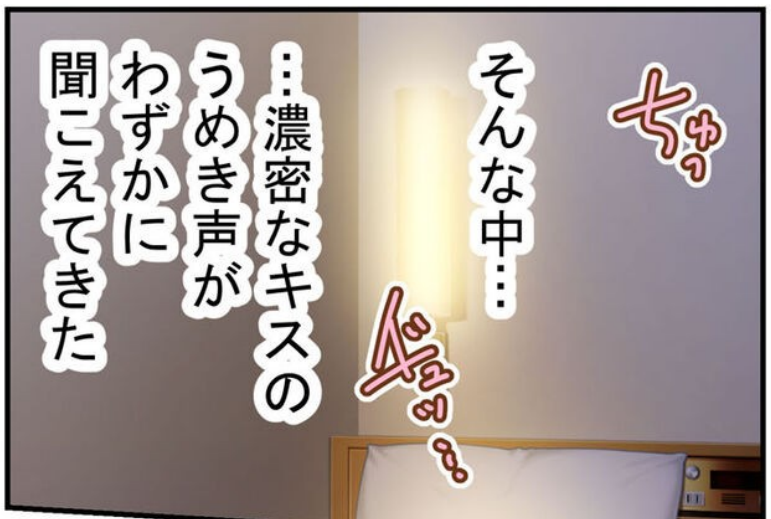
ごめんね…
ちょっと…
はぁ
は～
気持ちよく
なりすぎた
みたい…


菜月はふらふらとした
足取りで浴室へと
消えていった

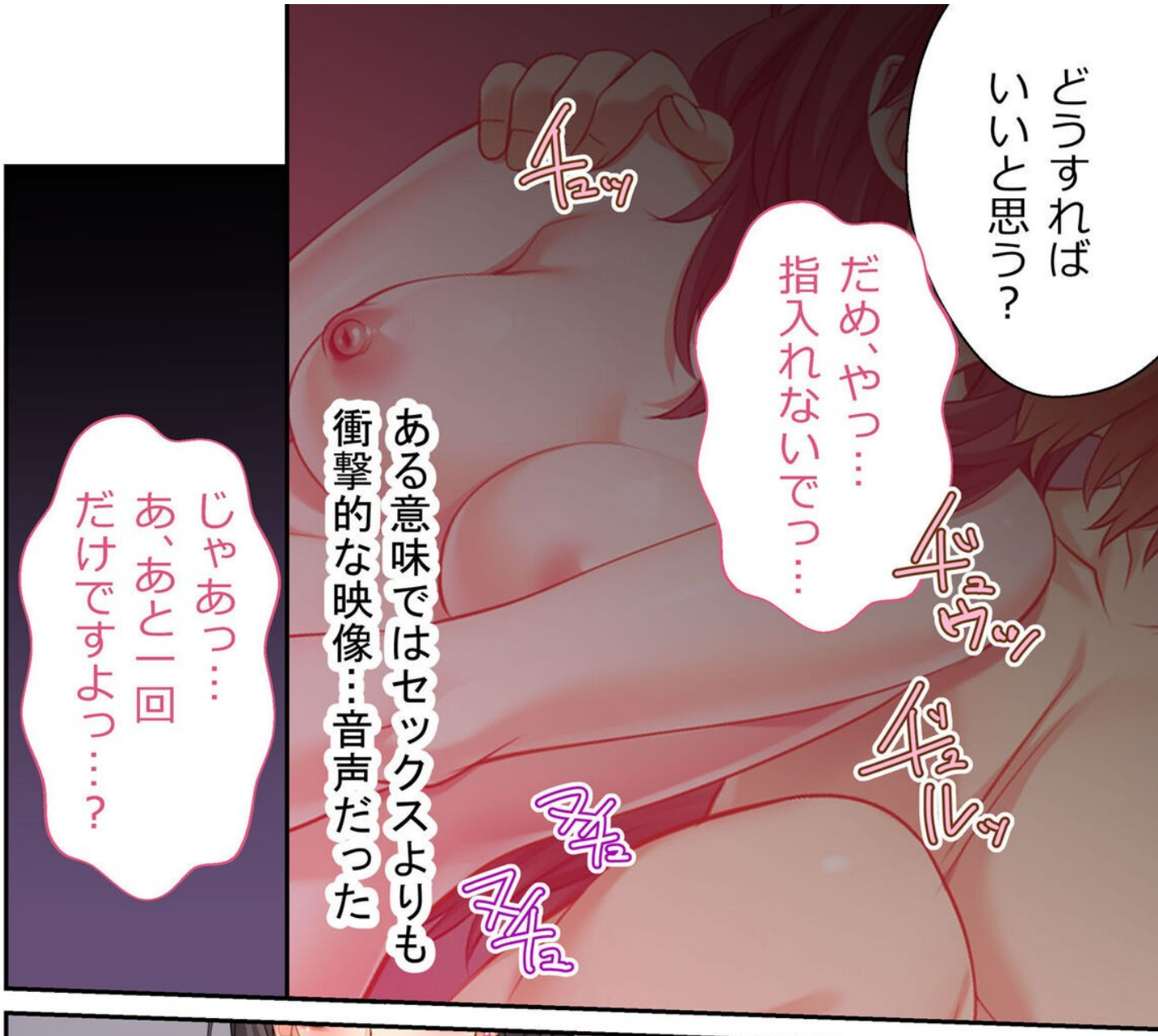

旦那さん
どうでしたか？
奥さん、いつも
あんな感じです
普段の奥さんと
やっぱり様子
違いますか？


じゃあちょっと
奥さんのスイッチ
入れてきます
カメラ
このままにして
おきますね
え…？


須賀さんの姿が
バスルームに消えて
部屋には誰も
いなくなった


ちゅっ
そんな中…
…濃密なキスの
うめき声が
わずかに
聞こえてきた

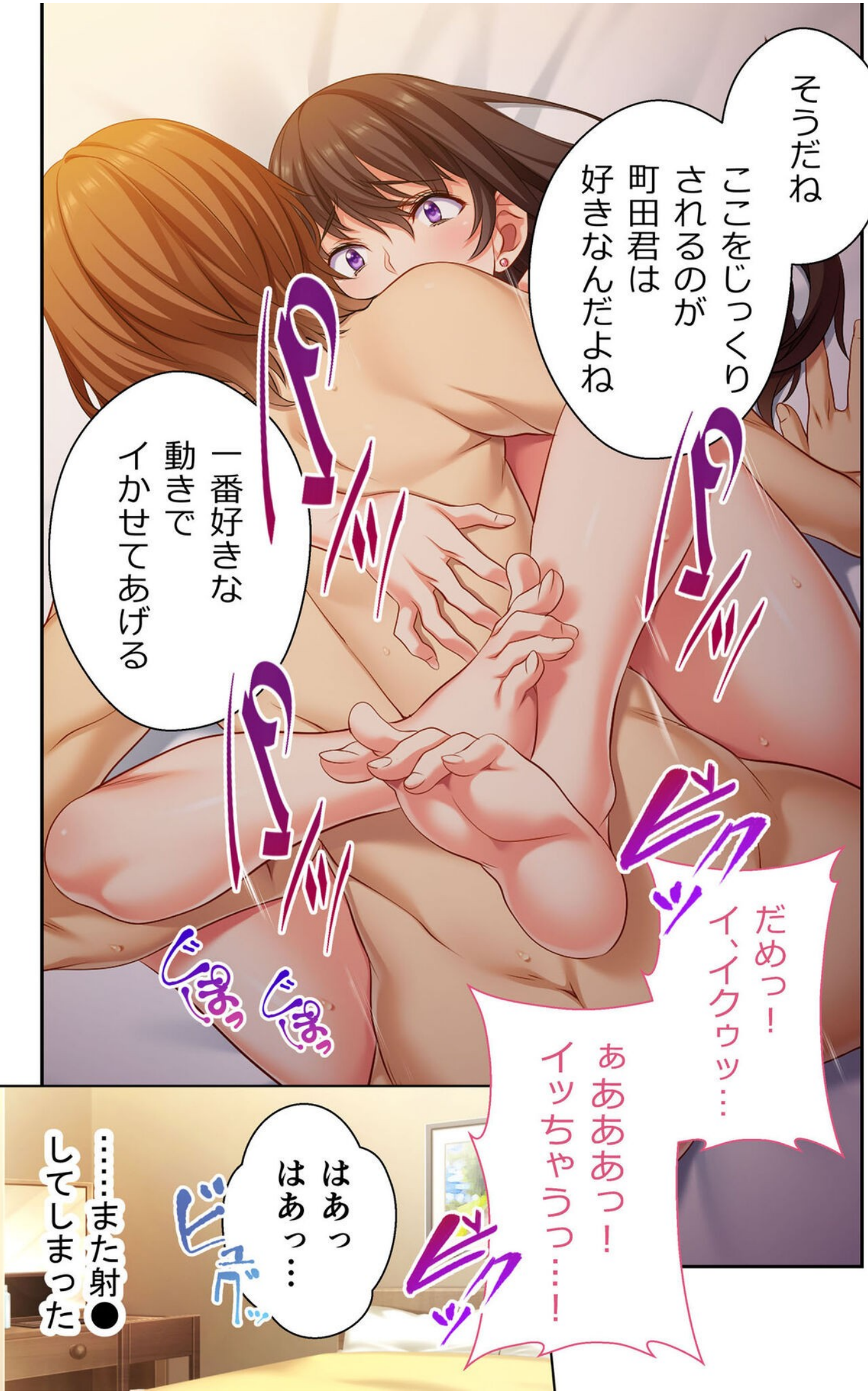

へ、変な事っ…
しないで
んっ…あぁっ…
ぐぷっ
ぐぷぷっ
ぐぷぅっ
あ…あぁっ…
うそっ…
固いっ…
これ…
どうするん
ですか？


どうすれば
いいと思う？
だめ、やっ…
指入れないでっ…
ある意味ではセックスよりも
衝撃的な映像…音声だった
じゃあっ…
あ、あと一回
だけですよっ…？


奥さんのスイッチ
ばっちり
入りましたので
もう一回やりますね
ごめんね…智くん
須賀さん、まだ
収まらないみたいで…


これで終わりにするから…ごめんね…
そんなに、深く入れないでっ…ああ…はぁ…！
ズッ
チュウ
ウン
ズブッ
ズブッ
…ほら、ちゃんと教えてあげないとわからないよ
ご、ごめんっ…
い、今っ、すごく深く…入れられてるのっ…
はいっ
だめっ…それ以上は見ちゃダメっ…！
はぁっ
ほら、このままイっちゃいなよ


だめっ…ああっ…！
イッちゃう！
んんんんっ！
ビクッ
…こんな
顔するの？
普段は
ズズッ
ビクッ
ず、ずるいよっ…
須賀さんっ…
さっきからっ
私の弱いところ
ばっかりっ…！
ズズッ


そうだね
ここをじっくりされるのが町田君は好きなんだよね
一番好きな動きでイかせてあげる
だめっ！イ、イクウッ…
ぁあああっ！イッちゃうっ…！
はあっはあっ…
……また射●してしまった


そんなに
気持ちいいんだ
俺とするの
そんなこと
までは言って…
ぁあっ…！
ガンッ
ガンッ
ごちゅっ
ごちゅっ
ガンッ


菜月の
セックスはまだ
終わらない
須賀さんが
満足するまで
菜月はそのカラダを
貸し出し続ける
ぐぽっ
ぐぽっ
ズンッ
ズンッ


おぉっ
ぱぁっ
じゃあ、どうして
そんなにエッチな
声だしてるの？


須賀さんっ…
意地悪しないでっ…
お、お願いっ…
それじゃ
わかりにくい
よね
はぁ…
はぁ…
ズズッ
ズズッ
さっきのところが
いいのっ…
はぁ、はぁ…っ！
ガクッ
ガクッ
きちゃうっ…
きてっ…
宏斗さんっ
きてぇぇーっ…！


あぁっ…
すごい…
どくどく
してるっ…
ガク
びゅびゅるるるーっ
ドピュッ
ドピュッ
ガク
宏斗っ…
さんっ…
で、出てる…
映像はここで
終わった


こんなセックスを
経験したら…
俺とのセックスなんて
遊びみたいな
ものじゃないか


嫉妬する
激しく妬ましい
なのに…
はあっ…はあっ…


シークバーを動かして
須賀さんに突かれまくって
いる菜月を映し出し…
ビッ
ビッ
ビッ
狂ったように自慰に
耽るのだった…


また出張が決まったんだー…
本社とは別にもう一つ決まりそうなの
海外出張でフランスに行くやつ…
さすがに嫌だよね…須賀さんと一緒に一か月もフランスに行くのは…
そこまで行くとさすがにな…
…実はね、そろそろ会社やめようかなー…とも思ってたんだ


だから多分
最後になるとおもう
貸し出される機会も…
じゃあ、最後に
ひとついいかな
そして…
それを
間近で見たい
そうして時間は過ぎていき
最後の貸し出しの日となった
あ、あっ…
智くんっ…
見ないでっ
ハッ
ハッ
ぢゅぽっ
ぢゅぽっ
ぢゅぽっ
すっごいエッチな
顔してイクんだね…
菜月は
んあぁっ、はあ
い……く……っ
ぁあっ、はぁっ…
そんなっ、ことっ…
ないっ…


旦那さんに
見られながら
されると
感じちゃうんだね
本当はもっと
乱暴にして
ほしいんだろ？
ぬぢゅる
ぬぢゅる
ぬこ
ぬこ


あっ、いやっ
そんな事思って
ませんっ…！
本当に？　じゃあ
どうしてそんなに
感じてるの？
だ、だってっ…
須賀さんのがっ…
か、硬くてっ…
すごく硬くて
奥まで
届くからっ…！
ヌブッ
ヌブッ
ズニッ
ズニッ
ズニッ
ズニッ
ヌブッ
はっ
はっ


俺がいるというのにお構いなしだった
ぐぽっ
ぐぽっ
残酷な事を嬉しそうに白状していた
町田君はすごく硬くて大きなお××××が好きなの？
あうっ…ご、ごめん智くんごめんなさいっ…


あっぁあああっす、好きっ…
好きになっちゃったっ…！ごめんなさいっ！


俺とする時とは
大違い
じゃないか…
チュッ
ぢゅぽっ
ヂュルッ
ぢゅぽっ
…いつも
そんなに
濃密なキスを
しているのか


ち、違うのっ！
いつもはっ…
こんなキスじゃ
ないのっ…
ぢゅっ
ぢゅるっ
ふううぅっ…っ
ブチュッ…
ブプッ！


それは嘘だった
あの動画で
俺は知っている
バスルームで
須賀さんと
恋人のようなキスを
交わしていたことを
だめっ
またくるっ…
須賀さん、ダメっ
あっ…はっ…！



どうでしたか
奥さんが他の男に抱かれるところをご覧になって

私は少し休みますので1時間ほど失礼しますね
…奥さん抱いてあげてください

……


はぁっ…
だ、だめっ
こんな
乱暴なのっ…！
そんなに気持ち
よかったのか！
あんなに
イキまくって…！


だって我慢
できなかったん
だもんっ…！
激しくされたのが
そんなに
嬉しかったのか!?
ズボ
ズボ


う、うんっ…！
ごめんなさいっ
須賀さんに
激しくされたら
私だめに
なっちゃうのっ
ドッ
ドッ
ああっ…
くっ…！


うそっ…
ゴムつけてないの
智くんっ…!?
俺が見て
いるのにあんなに
感じるなんて…!
ビグッ
ビグッ
ち、ちがうっ…!
私っ
我慢したもんっ
はぁっ
なっ
ズンッ
ズンッ
ごちゅっ
ごちゅっ
でも声
でちゃうのっ!
ぁあんっ…!
そんな
わざとらしい
声を出すなよっ…
俺としてるときは
どうせ
演技なんだろ…!?
演技
じゃないよっ…
本当にっ…!


どっちが……
菜月はどっちの
セックスが
好きなんだ!?
ズンッ
ズブッ
ズンッ
あ、ああっ！
須賀さんの
セックスの方がっ…
よかったですっ…！


智くん…
ど、どうしたの…
はーっ
だって…俺は
イったのにっ…
菜月は
イってない
じゃないか…！
ダメっ…！
ああ、あっ
だめぇっ…！


結局…一度もイかせられなかった…
…ううんちゃんと最後イけたよ
…本当に？


うん…最後すごく気持ちよかった
そっか…よかった…
本当にごめん中に出しちゃって…


ちょっとびっくりしたけどいいよ
そろそろつくらないといけないしね…

フランスの出張の話あるじゃない？

あれ…やっぱりいこうかなって思ってる

……そうかわかったよ

貸し出しはこれで終わりだからそこだけしっかりしてくれるなら…だけど

もちろんだよ智くんがダメって言ったらしないよ？須賀さんにもちゃんとお願いしておくから

――こうして

菜月がフランスへ出張に出て一週間が過ぎた

この海外出張が
終わったら
仕事を辞める



そうして智くんと
子供を作って
幸せな家庭を築きたい

主婦になってから
困らないよう

働無駄遣いをせず
貯められるだけ
貯めよう

これが若い頃に
作った私の
人生設計だった

やっぱり
日本とフランスは
全然違うな

早く
帰りたいわ…


そうですねー…
やっぱり文化も
違いますし
あ、須賀さん
一本貰えます？
海外に来てから私は
タバコの味を
覚えてしまった
須賀さんの影響だ
智くんはこのことを
知らない
日本に帰ったら
やめるつもり
だったから
でも…出張から
3週間が過ぎ——
ズキッ

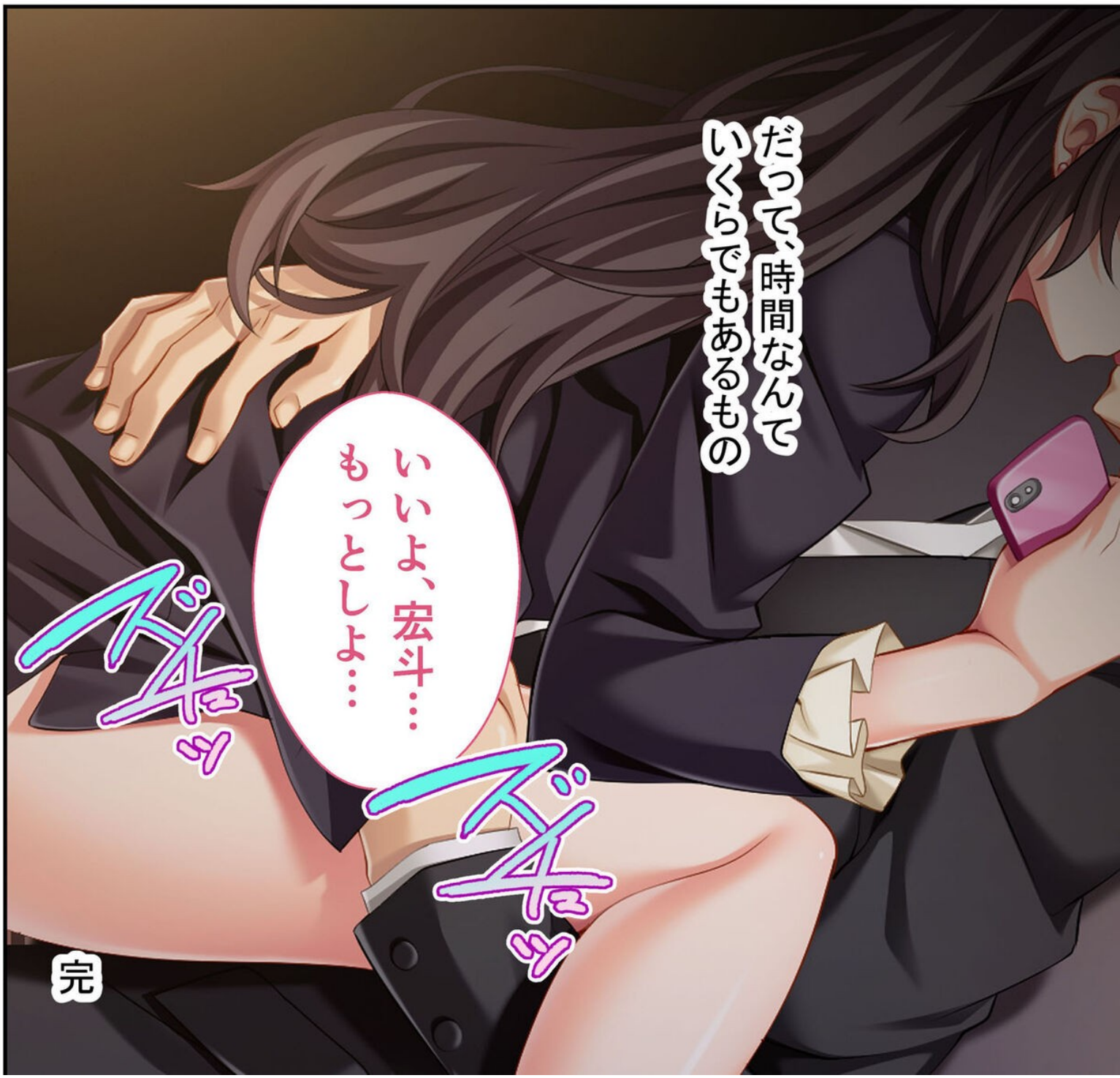

私達はついに
一線を
越えてしまった
ダメぶっ
ぢゅる。
…はぁ…はぁ…
いいところ
だったのに…
ボコ
ボコ
終わったらまた
イかせてやるから
出なよ
何か
あったのかもよ
一応出たら？
ピッ
もう…わかった
うごかないでね？


もしもし
智くん…？
どうしたの
急にかけてきて
浮気？　まさかー
してるわけ
ないでしょ？
そんなのする
わけないじゃん


ほんとだよ
須賀さんだって
わかってるし
ううん、大丈夫
またいつでも
かけてきてね


はーっ
はぁっ
うん…
愛してる
智くん
んっ…
むっ…


出張が終わるまでの間は毎日こうして宏斗に抱かれ続けるだろう
まだ時間あるよな
私は頷く


だって、時間なんていくらでもあるもの
いいよ、宏斗…もっとしよ…
ズズッ
ズズッ
完



©アトリエさくら